

2021 年 7 月 6 日

ロータリークラブ会長 各位

日本のロータリー 100 周年実行委員会

ビジョン策定委員会

委員長 第 1 地域 RID2840 PDG 本田 博己（前橋）

委 員 第 2 地域 RID2620 PDG 志田 洪顯（静岡）

委 員 第 3 地域 RID2680 PDG 大室 備（宝塚武庫川）

「日本のロータリー 100 周年 ビジョンレポート 2020（本編）」をお届けします

拝啓 向暑の候 皆様には新年度が始まりお忙しいことと拝察いたします。

さて、私共日本のロータリー 100 周年実行委員会のビジョン策定委員会は 5 年間の任期（2016～2021 年度）を終え、その活動の成果として、「日本のロータリー 100 周年 ビジョンレポート 2020」を PDF の形にまとめました。本日は、その「本編」を添付いたしました。（別冊資料編は 7 月下旬に同じく PDF の形でお届けする予定です）

本ビジョンレポートは、主として 2017 年と 2019 年の 2 回の全クラブ対象 WEB アンケートの結果に基づいています。日本のロータリアンやクラブの現状認識や意識を探り課題を抽出するのに大変貴重な示唆が得られました。ご協力いただいた全国のロータリークラブや会員の皆様に改めて御礼申し上げます。

本レポートは、それらのデータを踏まえ、100 周年を迎えた日本のロータリーが、奉仕の第 2 世紀に進むべき方向性を提言するものです。特にレポートの中で私共ビジョン策定委員会が設定した視点 1～視点 3 に関する考察（22～32 ページ）は各ロータリークラブのこれからの運営やあり方について考える際の参考にさせていただければ幸いです。

また、クラブリーダー層の皆様だけでなく、できるだけ多くの会員に読んでいただき、クラブ内でクラブの諸課題やロータリーのあり方、ロータリアンとしての生き方を考える材料・たたき台にさせていただけることを期待しています。

本来、本レポートは、当初 2020 年 11 月に予定されていた 100 周年記念式典に合わせて発表する計画で準備を進めていました。コロナ禍による活動の停滞や SRF 構想についての見解を盛り込むため、発表が遅れたこととお詫びいたします。

最後に、皆様の年度が意義ある 1 年になることをお祈り申し上げます。

敬具